

海外販路開拓セミナー

無料

2022年2月3日(木)13:30~16:30

日本台湾交流協会 日台産業協力架け橋プロジェクト助成事業

日本と台湾は、互いに重要な経済的パートナーと位置付けています。台湾は電子機器、エネルギー、医療、バイオ等様々な分野でも世界を牽引し、更に新型コロナウイルスの初動の速さやデジタル技術を活用したパンデミック対策は、日本にとって大変参考となりました。そのような中、半導体製造で世界最大手のTSMCが熊本に設立されることが決定し、これまで以上に台湾との連携が重要となってきました。

今回のセミナーでは、ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長の川上桃子様をお迎えし、米中経済対立までに至った半導体を中心に台湾経済の概況についてお話いただきます。また、長年、半導体や自動車業界等取材し、多くの著書も出されている産業タイムズ社 会長の泉谷 渉様に、最新の半導体業界情報や日本、熊本が目指すべき将来像等についてお話しいたします。

第一部 13:35~14:35
米中経済対立下の台湾経済と半導体産業
ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長 **川上 桃子 氏**

第二部 14:45~16:15
半導体産業は「ひとり勝ち」で100兆円目指して爆走
(株)産業タイムズ社 代表取締役会長 **泉谷 渉 氏**

会場 KKRホテル熊本 1階 有明・不知火
(熊本市中央区千葉城町3-31)

定員 会場30名(先着)+オンライン(zoom)50名
オンライン参加者には後日URLをお送りします。

申込方法 URLまたはQRコードよりアクセス下さい
<https://forms.gle/LW5s9rgLqoiXepao6>



主催:一般社団法人熊本県工業連合会

共催:(公財)日本台湾交流協会、台日産業連携推進オフィス、ジェトロ熊本(予定)

お問合せ先)熊本県工業連合会 TEL:096-285-813z1 E-Mail kawaguchi@kenkoren.gr.jp 河口

講師紹介

第一部

川上 桃子 氏 (かわかみ ももこ)

ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長

1991年東京大学経済学部卒業、アジア経済研究所入所。経済学博士(東京大学、2011年)。アジア経済研究所在台北海外派遣員(1995-1997年)、在台北海外調査員(2012-13年)、在バークレー海外調査員(2013-14年)等を経て現職。専門は台湾を中心とする東アジアの経済・産業。近著に「米中ハイテク覇権競争と台湾半導体産業——『二つの磁場』のもとで」川島真・森聡編『アフターコロナ時代の米中関係と世界秩序』東京大学出版会、2020年他。

第二部

泉谷 渉 氏 (いずみや わたる)

(株)産業タイムズ社 代表取締役会長

神奈川県横浜市出身 中央大学法学部卒業

半導体産業の報道に40年近くかかわり、現役最古参の半導体記者。

著書として、「伝説・ソニーの半導体」、「日本半導体産業 激動の21年史」など、30冊がある。

日本電子デバイス産業協会の副会長も務める。